

亀山ダム貯水池

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日			H 21. 4. 13	H 21. 4. 13	H 21. 4. 13
採 取 時 刻			11:30	12:45	12:15
全 水 深 (m)			16. 6	14. 8	15. 7
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20	0. 20
採 水 量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	クリプト植物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	10	40
2	渦鞭毛植物	渦 鞭 毛 藻	Gymnodinium sp.		4
3			Peridinium sp.	3	3
4	不等毛植物	黄 金 色 藻	Dinobryon spp.	+	70
5		珪 藻	Amphora sp.		+
6			Asterionella formosa	20	2
7			Melosira varians		1
8			Synedra acus	30	20
9			Thalassiosiraceae-5	820	1040
10			Thalassiosiraceae-10	50	20
11			Thalassiosiraceae-25		20
12	ユーグレナ植物	ユ ー グ レ ナ 藻	Trachelomonas spp.	18	18
13	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.		10
14			Chodatella chodatii	10	
15			Closteriopsis longissima		
16			Monoraphidium spp.	20	20
17			Oocystis sp.		2
18			Pandorina morum	16	
19			Pediastrum tetras		
20			Scenedesmus ecornis	18	8
21			Scenedesmus quadricauda	4	
22			Staurastrum sp.	2	
23			CHLOROPHYCEAE		60
24	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnidium spp.		1
25		一	CILIOPHORA		1
26	肉 質 鞭 毛 虫	真 正 太 陽 虫	HELIOZOA		3
27	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	320	100
28			鞭毛藻	60	40
29			鞭毛虫	120	220
総 数			1521	1653	1834
種 類 組 成			藍 藻	0	0
			ク リ プ ト 藻	10	40
			渦 鞭 毛 藻	3	0
			黄 金 色 藻	0	70
			珪 藻	920	1083
			ユ ー グ レ ナ 藻	18	18
			緑 藻	70	80
			そ の 他 の 植 物 性	380	140
			動 物 性	120	222
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。	
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
備 考					
・定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 - また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

龜山ダム貯水池

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋	
採 取 年 月 日			H 21. 5. 12	H 21. 5. 12	H 21. 5. 12	
採 取 時 刻			10:55	11:40	10:15	
全 水 深 (m)			17. 5	15. 7	16. 8	
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20	0. 20	
採 水 量 (ml)			100	100	100	
No.	門	綱	出 現 種 名			
1	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	210	90	160
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella		1	
3	不等毛植物	黄金色藻	Dinobryon spp.	24	270	
4			Mallomonas akrokomos	30	30	
5			Mallomonas spp.	15	66	
6		珪 藻	Asterionella formosa	157	80	48
7			Aulacoseira ambigua	+	+	
8			Thalassiosiraceae-5	1040	1400	12360
9			Thalassiosiraceae-10	50	100	40
10	ユーグレナ植物		ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	30	+
11	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	20	50	10
12			Coelastrum spp.	120		56
13			Elakatothrix sp.			+
14			Eudorina elegans			64
15			Oocystis spp.	80	+	10
16			Pandorina morum	32	+	
17			Pediastrum duplex			30
18			Schroederia setigera	40	40	
19			Sphaerocystis schroeteri	+		
20			節 足 動 物	甲 殻	CRUSTACEA	
21	輪 形 動 物	輪 虫	Polyarthra sp.			1
22	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnidium sp.		1	
23		一	CILIOPHORA	1	2	1
24	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	660	1000	1080
25			鞭毛藻	40	60	240
26			鞭毛虫	40	20	160
総 数			2589	3210	14292	
種 類 組 成		藍 藻	0	0	0	
		ク リ プ ト 藻	210	90	160	
		渦 鞭 毛 藻	0	1	0	
		黄 金 色 藻	69	366	0	
		珪 藻	1247	1580	12448	
		ユ ー グ レ ナ 藻	30	0	30	
		緑 藻	292	90	170	
		そ の 他 の 植 物 性	700	1060	1320	
		動 物 性	41	23	164	
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
		検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
備 考						
・定性検鏡において、永久プレバラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

龜山ダム貯水池

採取地点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋			
採 取 年 月 日			H 21. 6. 8	H 21. 6. 8	H 21. 6. 8			
採 取 時 刻			11:15	11:45	10:46			
全 水 深 (m)			17.3	15.7	16.7			
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20	0.20			
採 水 量 (ml)			100	100	100			
No.	門	綱	出 現 種 名					
1	藍 色 植 物	藍 藻	Anabaena (直線トリコーム)		(20)			
2			Oscillatoria spp.	(30)	(10)			
3			Phormidium sp.	(10)				
4			Cryptomonas spp.	20	110	16		
5	クリプト植物	クリプト藻						
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	30	10			
7	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Peridinium sp.		10	2		
8			Mallomonas akrokomos	+				
9			Mallomonas spp.	+	10	2		
10			Asterionella formosa	3870	4430	294		
11			Attheya zachariasii	+	10	17		
12			Aulacoseira ambigua	430	1410	121		
13			Aulacoseira granulata	1080	440	62		
14			Fragilaria crotonensis	5460	7410	297		
15			Rhizosolenia longiseta	+				
16			Synedra acus	10	+			
17			Synedra berolinensis	+				
18			Thalassiosiraceae-5	160	390	44		
19			Thalassiosiraceae-10	30		4		
20			Thalassiosiraceae-25	10		1		
21			ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	+	+	10
22			緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	10	60	8
23					Coelastrum spp.	160	320	24
24					Elakatothrix spp.	+	120	+
25					Eudorina spp.			96
26					Oocystis spp.	80	100	15
27	Pandorina morum				+	32		
28	Pediastrum boryanum	30			70	56		
29	Pediastrum duplex	+			+	+		
30	Pediastrum tetras					+		
31	Pediastrum sp.				+	+		
32	Planktosphaeria gelatinosa	810			1410	206		
33	Scenedesmus bicaudatus					4		
34	Scenedesmus spp.	+			+			
35	Schroederia setigera	20			10			
36	Schroederia spiralis					3		
37	Sphaerocystis schroeteri	730			80	48		
38	Staurostrum spp.	1			+			
39		CHLOROPHYCEAE					21	
40	輪 形 動 物	輪 虫	Keratella sp.					
41			Polyarthra sp.		1			
42			Trichocercidae					
43			EUROTATOREA					
44	繊 毛 虫	多 膜 口	Tintinnopsis sp.					
45	肉 質 鞭 毛 虫	真 正 太 陽 虫	CILIOPHORA	6				
46			HELIOTOA	4				
47			不明プランクトン	微小鞭毛藻（5μm以下）	160	190	7	
48			鞭毛藻	160	370	6		
			鞭毛虫	150	160	14		
総 数			13421	17161	1414			
種 類 組 成		藍	0	40	3			
		ク リ プ ト 藻	20	110	16			
		渦 鞭 毛 藻	30	20	2			
		黄 金 色 藻	0	10	2			
		珪 藻	11050	14090	840			
		ユ ー グ レ ナ 藻	0	0	10			
		緑 藻	1841	2170	513			
		そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	320	560	13			
			160	161	14			
検 査 条 件		固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理					
		分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。					
		検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。					
備 考		・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

亀山ダム貯水池

採取地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日			H21.7.8	H21.7.8	H21.7.8
採 取 時 刻			11:00	11:42	10:24
全 水 深 (m)			17.4	15.9	16.8
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20	0.20
採 水 量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Anabaena (直線トリコーム)	(410)	(10)
2			Anabaena (螺旋トリコーム)	(+)	(+)
3			Microcystis aeruginosa	+	+
4			Oscillatoria sp.	(+)	
5	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	230	550
6	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	+	10
7	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.		1
8		珪 藻	Asterionella formosa	50	230
9			Attheya zachariasii		+
10			Aulacoseira ambigua		70
11			Aulacoseira distans		200
12			Aulacoseira granulata		+
13			Fragilaria construens	+	
14			Fragilaria crotonensis	300	+
15			Rhizosolenia longiseta		10
16			Synedra acus	+	
17			Thalassiosiraceae-5	140	11300
18			Thalassiosiraceae-10	+	840
19			Thalassiosiraceae-25		30
20	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	+	30
21	緑 色 植 物	緑 藻	Carteria sp.	+	
22			Chlamydomonas spp.	+	120
23			Closterium spp.		3
24			Coelastrum spp.	640	240
25			Dictyosphaerium spp.		
26			Eudorina elegans	160	+
27			Eudorina sp.	1920	320
28			Golenkinia radiata	+	
29			Gonium pectorale		+
30			Nephrocytium sp.		+
31			Oocystis spp.	+	+
32			Pandorina morum	16	
33			Pediastrum duplex		160
34			Planktosphaeria gelatinosa	+	80
35			Pleodorina sp.	+	
36			Scenedesmus denticulatus		40
37			Scenedesmus quadricauda	+	+
38			Schroederia setigera		+
39			Schroederia spiralis		+
40			Sphaerocystis schroeteri	+	+
41			Staurastrum spp.	2	1
42			Volvox sp.	+	
43			CHLOROPHYCEAE	10	10
44	節 足 動 物	甲 殻	CRUSTACEA	1	1
45	輪 形 動 物	輪 虫	Polyarthra spp.	6	1
46	繊 毛 虫	一	CILIOPHORA	2	2
47	肉 質 鞭 毛 虫	葉 状 根 足 虫	Amoeba sp.		1
48		真 正 太 陽 虫	HELIOZOA	1	1
49	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	40	440
50			鞭毛藻	60	180
51			鞭毛虫	20	80
総 数			4008	14958	
種 類 組 成			藍 藻	410	10
			ク リ プ ト 藻	230	550
			渦 鞭 毛 藻	0	10
			黄 金 色 藻	0	1
			珪 藻	490	12680
			ユ ー グ レ ナ 藻	0	30
			緑 藻	2748	974
			そ の 他 の 植 物 性	100	620
			動 物 性	30	83
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。	
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
備 考					
・定性検鏡において、永久プレバラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

亀山ダム貯水池

採取地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日			H 21. 8. 6	H 21. 8. 6	H 21. 8. 6
採 取 時 刻			11:45	12:15	11:10
全 水 深 (m)			17.5	15.6	16.5
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20	0.20
採 水 量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Anabaena (直線トリコーム)	(1500)	(2370)
2			Anabaena (螺旋トリコーム)		(1150)
3			Anabaena (不規則トリコーム)		(+)
4			Aphanizomenon spp.	(70)	(20)
5			Aphanocapsa sp.		(40)
6			Aphanothece sp.		(+)
7			Coelosphaerium spp.	(10)	(10)
8			Microcystis aeruginosa	9400	680
9			Microcystis wesenbergii		1720
10			Oscillatoria spp.	(+)	+
11	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	720	430
12	渦鞭毛植物	渦 鞭 毛 藻	Ceratium hirundinella	5	27
13	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻 ラ フ ィ ド 藻 珪 藻	Peridinium spp.		5
14			Mallomonas spp.	2	+
15			RHAPHIDOPHYCEAE	+	
16			Attheya zachariasii	10	40
17			Aulacoseira ambigua		50
18			Aulacoseira distans	40	20
19			Aulacoseira granulata	+	20
20			Fragilaria crotonensis		60
21			Rhizosolenia longiseta		+
22			Synedra acus	10	+
23			Synedra ulna		1
24			Thalassiosiraceae-5	60	20
25			Thalassiosiraceae-10	60	40
26			Thalassiosiraceae-25	10	+
27	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	3	+
28	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	60	40
29			Coelastrum spp.	160	+
30			Eudorina elegans		160
31			Eudorina spp.	160	480
32			Monoraphidium sp.	+	
33			Oocystis spp.	50	+
34			Pediastrum simplex	160	10
35			Pediastrum sp.	+	
36			Planktosphaeria gelatinosa	+	80
37			Schroederia setigera		50
38			Schroederia spiralis		+
39			Schroederia spp.	30	10
40			Sphaerocystis schroeteri		+
41			Staurostrum spp.	4	5
42			CHLOROPHYCEAE		110
43	節 足 動 物	甲 殻	CRUSTACEA		1
44	繊 毛 虫	キネトフラグミノフォーラ	Coleps spp.	12	2
45			一	CILIOPHORA	6
46	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOZOA	2	1
47	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μ m以下)	20	
48			鞭毛藻	60	120
49			鞭毛虫	200	480
					400
総 数			12824	5141	5980
種 類 組 成			藍 藻	10980	3120
			ク リ プ ト 藻	720	430
			渦 鞭 毛 藻	5	32
			黄 金 色 藻	2	0
			珪 藻	190	230
			ユ ー グ レ ナ 藻	3	0
			緑 藻	624	725
			そ の 他 の 植 物 性	80	120
			動 物 性	220	484
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定 (1%) 定性試料：無処理	
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット (5 μ mメッシュ) により10倍に濃縮した。	
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板 (0.1ml) に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡 (100～ 400倍) で検鏡した。 定性試料：プレバラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
備 考					
・定性検鏡において、永久プレバラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に () を付した。 ・定量検鏡 (計数時) において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別 (3種類) に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種 (Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等) は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径 (3サイズ：5 μ m、10 μ m、25 μ m) で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

亀山ダム貯水池

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日			H 21. 9. 17	H 21. 9. 17	H 21. 9. 17
採 取 時 刻			11:24	11:57	10:52
全 水 深 (m)			17.4	15.4	16.7
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20	0.20
採 水 量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Coelosphaerium spp.	(10)	(+)
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	80	140
3	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	10	+
4			Peridinium spp.		30
5	不等毛植物	黄 金 色 藻	Mallomonas akrokomos		+
6			Mallomonas spp.	+	+
7			CHRYSTOPHYCEAE	320	320
8		ラフィド藻	RHAPHIDOPHYCEAE		+
9		珪 藻	Aulacoseira ambigua	40	40
10			Aulacoseira granulata		720
11			Fragilaria crotonensis	1320	1770
12			Thalassiosiraceae-10	20	20
13			Thalassiosiraceae-25		10
14	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	+	10
15	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	50	10
16			Closteriopsis longissima	20	
17			Closterium spp.		30
18			Crucigenia quadrata		80
19			Eudorina spp.		80
20			Oocystis spp.	120	20
21			Pediastrum duplex		320
22			Planktosphaeria gelatinosa	2040	500
23			Scenedesmus quadricauda		40
24			Schroederia setigera	30	20
25			Schroederia spp.	20	40
26			Staurastrum spp.	30	30
27			Tetraspora sp.	80	
28	輪 形 動 物	輪 虫	Keratella sp.		+
29			Polyarthra sp.		1
30	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	120	20
31			鞭毛藻	20	
32			鞭毛虫		20
総 数			4330	3471	5300
種 類 組 成			藍 藻	10	0
			ク リ プ ト 藻	80	140
			渦 鞭 毛 藻	10	30
			黄 金 色 藻	320	0
			珪 藻	1380	2510
			ユ ー グ レ ナ 藻	0	10
			緑 藻	2390	740
			そ の 他 の 植 物 性 動 物	140	20
				0	21
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。	
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
備 考					
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

亀山ダム貯水池

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日			H21. 10. 5	H21. 10. 5	H21. 10. 5
採 取 時 刻			11:45	12:30	11:10
全 水 深 (m)			17.4	15.8	16.4
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20	0.20
採 水 量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Coelosphaerium sp.	(10)	(10)
2	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	150	490
3	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Ceratium hirundinella	+	30
4			Peridinium spp.	+	10
5	不等毛植物	黄 金 色 藻	Mallomonas akrokomos		20
6			Mallomonas sp.		+
7		ラ フ ィ ド 藻	RHAPHIDOPHYCEAE	+	
8		珪 藻	Asterionella formosa	380	200
9			Attheya zachariasii	20	
10			Aulacoseira ambigua		
11			Aulacoseira granulata	120	
12			Fragilaria crotonensis	1900	1300
13			Synedra acus		10
14			Thalassiosiraceae－5		10
15			Thalassiosiraceae－10	20	20
16	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	30	30
17	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	20	+
18			Closterium spp.	+	+
19			Monoraphidium sp.		
20			Oocystis spp.	30	30
21			Pediastrum simplex		160
22			Pediastrum sp.	+	
23			Planktosphaeria gelatinosa	360	270
24			Scenedesmus denticulatus	40	
25			Scenedesmus ecornis		
26			Scenedesmus quadricauda		
27			Schroederia setigera	+	
28			Schroederia spp.	20	20
29			Staurastrum spp.	650	600
30			CHLOROPHYCEAE	30	40
31	節 足 動 物	甲 殻	CRUSTACEA	1	
32	輪 形 動 物	輪 虫	Keratella sp.		
33	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	20	20
34			鞭毛藻	80	40
総 数			3881	3310	3371
種 類 組 成			藍 藻	10	10
			ク リ プ ト 藻	150	490
			渦 鞭 毛 藻	0	40
			黄 金 色 藻	0	20
			珪 藻	2440	1540
			ユ ー グ レ ナ 藻	30	30
			緑 藻	1150	1120
			そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	100	60
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。	
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
備 考					
・定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を＋で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

亀山ダム貯水池

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋		
採 取 年 月 日			H21. 11. 16	H21. 11. 16	H21. 11. 16		
採 取 時 刻			12:15	12:48	11:33		
全 水 深 (m)			17. 3	15. 8	16. 6		
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20	0. 20		
採 水 量 (ml)			100	100	100		
No.	門	綱	出 現 種 名				
1	藍 色 植 物	藍 藻	Anabaena (直線トリコーム)	(+)			
2			Coelosphaerium spp.	(10)	(10)		
3		クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	290	240	150
4		不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Mallomonas akrokomos		30	10
5				Mallomonas spp.	10	10	
6			珪 藻	Asterionella formosa	100	80	10
7				Attheya zachariasii	10	2	
8				Aulacoseira ambigua	100	20	+
9				Aulacoseira distans	20		
10				Aulacoseira granulata	+	+	+
11				Fragilaria crotonensis	+	+	
12				Nitzschia sp.		10	
13				Synedra acus		10	
14				Thalassiosiraceae-5	40	60	10
15				Thalassiosiraceae-10		10	20
16				Thalassiosiraceae-25	+		
17				BACILLARIOPHYCEAE	10		
18	ユーグレナ植物			ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	70	90
19	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	40	+		
20			Chlorella spp.	+		+	
21			Chlorogonium spp.	10	20		
22			Closterium spp.	10	3	20	
23			Coelastrum spp.	240			
24			Crucigenia quadrata		+		
25			Dictyosphaerium sp.			+	
26			Elakatothrix spp.	2		+	
27			Monoraphidium spp.	+	+		
28			Nephrocytium sp.	80			
29			Oocystis sp.	10			
30			Pediastrum duplex	+	+		
31			Pediastrum simplex	320	110		
32			Planktosphaeria gelatinosa	80	20	+	
33			Scenedesmus ecornis	+			
34			Scenedesmus spp.	80	+		
35			Schroederia setigera		+		
36			Schroederia spp.	20		10	
37			Staurastrum spp.	150	180	80	
38			CHLOROPHYCEAE		10	10	
39			輪 形 動 物	輪 虫	Keratella sp.		
40	Polyarthra sp.	1					
41	繊 毛 虫	キネトフラク*ミノフォーラ	Coleps sp.	1			
42			CILIOPHORA			2	
43	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELIOTZOA	3		4	
44	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μm以下）	70	40	50	
45			鞭毛藻		10		
46			鞭毛虫	1	40	30	
総 数			1778	1005	437		
種 類 組 成			藍 藻	10	10	0	
			ク リ プ ト 藻	290	240	150	
			渦 鞭 毛 藻	0	0	0	
			黄 金 色 藻	10	40	10	
			珪 藻	280	192	40	
			ユ ー グ レ ナ 藻	70	90	30	
			緑 藻	1042	343	120	
			そ の 他 の 植 物 性 動 物	70	50	50	
			6	40	37		
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタールアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理			
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。			
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。			
備 考							
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M. viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。							

亀山ダム貯水池

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋	
採 取 年 月 日			H21. 12. 1	H21. 12. 1	H21. 12. 1	
採 取 時 刻			13:25	14:40	11:47	
全 水 深 (m)			17. 4	15. 6	16. 6	
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20	0. 20	
採 水 量 (ml)			100	100	100	
No.	門	綱	出 現 種 名			
1	藍 色 植 物	藍 藻	Coelosphaerium spp.	(+)	(+)	
2			Microcystis aeruginosa	+	+	
3	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	50	120	110
4	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Mallomonas akrokomos		10	
5			Mallomonas spp.		20	10
6		珪 藻	Asterionella formosa	+	+	80
7			Attheya zachariasi		+	+
8			Aulacoseira ambigua		+	+
9			Aulacoseira distans	40	+	+
10			Aulacoseira granulata		+	
11			Fragilaria crotonensis	+		
12			Nitzschia sp.	10		
13			Synedra acus	+	+	+
14			Thalassiosiraceae-5	20	60	20
15			Thalassiosiraceae-10	10		+
16			Thalassiosiraceae-25	10	+	+
17	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	40	30	30
18	緑 色 植 物	緑 藻	Actinastrum hantzschii			+
19			Chlamydomonas spp.		10	10
20			Closterium spp.	+	+	+
21			Gloeocystis spp.	+	+	
22			Oocystis sp.		+	
23			Planktosphaeria gelatinosa		+	+
24			Schroederia setigera		+	+
25			Sphaerocystis schroeteri	80	+	+
26			Staurastrum spp.	80	100	60
27	輪 形 動 物	輪 虫	Keratella sp.		1	
28			Polyarthra sp.		1	
29	肉質鞭毛虫	真正太陽虫	HELI020A	5	3	4
30	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻（5 μ m以下）		160	20
31			鞭毛藻	20	80	100
32			鞭毛虫			80
総 数			365	595	524	
種 類 組 成			藍 藻	0	0	0
			ク リ プ ト 藻	50	120	110
			渦 鞭 毛 藻	0	0	0
			黄 金 色 藻	0	30	10
			珪 藻	90	60	100
			ユ ー グ レ ナ 藻	40	30	30
			緑 藻	160	110	70
			そ の 他 の 植 物 性	20	240	120
			動 物 性	5	5	84
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理		
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μ mメッシュ） により10倍に濃縮した。		
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。		
備 考						
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞／ml」又は「個体／ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 - また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μ m、1 0 μ m、2 5 μ m）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。						

亀山ダム貯水池

採取地		堤体直上流部	小月橋	龜山大橋
採取年月日		H 22. 1.13	H 22. 1.13	H 22. 1.13
採取時刻		11:40	12:25	11:00
全水深 (m)		17.0	15.2	16.4
採取水深 (m)		0.20	0.20	0.20
採水量 (ml)		100	100	100
No.	門	綱	出現種名	
1	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	20
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium sp.	30
3	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas akrokomos	10
4			Mallomonas spp.	10
5		珪藻	Asterionella formosa	+
6			Aulacoseira ambigua	+
7			Aulacoseira distans	210
8			Nitzschia sp.	10
9			Synedra acus	+
10			Thalassiosiraceae-5	+
11			Thalassiosiraceae-10	560
12			Thalassiosiraceae-25	1140
13	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	40
14	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas spp.	50
15			Chlorella spp.	+
16			Closterium spp.	+
17			Elakatothrix sp.	4
18			Monoraphidium spp.	1
19			Oocystis spp.	+
20			Planktosphaeria gelatinosa	10
21			Scenedesmus ecornis	+
22			Scenedesmus quadricauda	+
23			Scenedesmus sp.	+
24			Staurastrum spp.	40
25			CHLOROPHYCEAE	10
26	輪形動物	輪虫	Synchaeta sp.	20
27	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	40
28			鞭毛藻	20
29			鞭毛虫	40
総数			965	1621
種類組成		藍藻	0	0
		クリプト藻	20	30
		渦鞭毛藻	0	10
		黄金色藻	1	20
		珪藻	820	1320
		ユーグレナ藻	10	60
		緑藻	94	101
		その他の植物性動物性	20	40
			0	40
検査条件		固定条件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
		分離条件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。	
		検鏡条件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
備考				
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis、M. wessenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis、M. wessenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa、M. viridis、M. wessenbergii の3種類について各々計数した。 ・また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5μm、10μm、25μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。				

龜山ダム貯水池

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日			H 22. 2. 1	H 22. 2. 1	H 22. 2. 1
採 取 時 刻			11:17	11:40	10:45
全 水 深 (m)			16. 1	14. 3	15. 4
採 取 水 深 (m)			0. 20	0. 20	0. 20
採 水 量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	クリプト植物	クリプト藻	Cryptomonas spp.	70	220
2	渦鞭毛植物	渦鞭毛藻	Peridinium spp.	80	40
3	不等毛植物	黄金色藻	Mallomonas sp.		
4			Synura spp.		+
5		珪藻	Asterionella formosa	140	+
6			Aulacoseira ambigua	+	
7			Aulacoseira distans	+	+
8			Nitzschia sp.	+	
9			Synedra acus	50	+
10			Thalassiosiraceae-5	8680	2960
11			Thalassiosiraceae-25	+	+
12	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	50	110
13	緑色植物	緑藻	Chlamydomonas spp.	60	10
14			Closteriopsis longissima	20	
15			Closterium spp.	2	
16			Golenkinia radiata		
17			Monoraphidium sp.	+	
18			Scenedesmus spp.	+	
19			Sphaerocystis Schroeteri		+
20			Staurostrum spp.	10	+
21	繊毛虫	—	CILIOPHORA		
22	不明プランクトン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	180	140
23			鞭毛藻	380	340
24			鞭毛虫		
総 数			9722	3820	5752
種 類 組 成			藍 藻	0	0
			ク リ プ ト 藻	70	220
			渦 鞭 毛 藻	80	40
			黄 金 色 藻	0	0
			珪 藻	8870	2960
			ユ ー グ レ ナ 藻	50	110
			緑 藻	92	10
			そ の 他 の 植 物 性 動 物 性	560	480
				0	0
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5μmメッシュ）により10倍に濃縮した。	
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、倒立型顕微鏡（100～400倍）で検鏡した。 定性試料：プレバートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
備 考					
・定性検鏡において、永久プレバートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M. viridis, M. wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M. viridis, M. wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M. aeruginosa として同定し、M. aeruginosa, M. viridis, M. wesenbergii の3種類について各々計数した。 ・また、単独細胞を計数したものは、すべて M. aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結結の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					

亀山ダム貯水池

採 取 地 点			堤体直上流部	小 月 橋	亀 山 大 橋
採 取 年 月 日			H 22. 3. 18	H 22. 3. 18	H 22. 3. 18
採 取 時 刻			12:00	12:40	11:15
全 水 深 (m)			17.4	15.8	16.4
採 取 水 深 (m)			0.20	0.20	0.20
採 水 量 (ml)			100	100	100
No.	門	綱	出 現 種 名		
1	藍 色 植 物	藍 藻	Anabaena (螺旋トリコーム)	(+)	(+)
2	ク リ プ ト 植 物	ク リ プ ト 藻	Cryptomonas spp.	280	260
3	渦 鞭 毛 植 物	渦 鞭 毛 藻	Gymnodinium sp.		+
4			Peridinium spp.	200	+
5	不 等 毛 植 物	黄 金 色 藻	Dinobryon sp.		+
6			Mallomonas akrokomos	80	230
7			Mallomonas spp.	80	70
8			Synura spp.	670	420
9		珪 藻	Asterionella formosa	+	20
10			Aulacoseira ambigua	+	
11			Aulacoseira distans	+	+
12			Fragilaria crotonensis		+
13			Nitzschia spp.	30	
14			Skeletonema potamos	20	
15			Synedra acus	60	60
16			Synedra berolinensis		+
17			Synedra sp.		+
18			Thalassiosiraceae-5	7800	3860
19			Thalassiosiraceae-10	470	210
20			Thalassiosiraceae-25	30	10
21	ユーグレナ植物	ユーグレナ藻	Trachelomonas spp.	200	70
22	緑 色 植 物	緑 藻	Chlamydomonas spp.	530	470
23			Closterium sp.		1
24			Crucigenia lauterbornii		40
25			Dictyosphaerium sp.		
26			Golenkinia radiata	10	10
27			Micractinium sp.		+
28			Monoraphidium spp.	60	10
29			Pandorina morum		
30			Pediastrum duplex		+
31			Scenedesmus sp.	+	
32			Schroederia setigera		+
33			CHLOROPHYCEAE		40
34	輪 形 動 物	輪 虫	Polyarthra sp.		1
35			Synchaeta sp.		1
36			EUROTATOREA	3	3
37	繊 毛 虫	ー	CILIOPHORA	2	8
38	肉 質 鞭 毛 虫	真 正 太 陽 虫	HELIOZOA	17	
39	不 明 プ ラ ン ク ト ン		微小鞭毛藻 (5 μm以下)	60	80
40			鞭毛藻	260	100
41			鞭毛虫	440	120
総 数			11302	6094	4976
種 類 組 成			藍 藻	0	0
			ク リ プ ト 藻	280	260
			渦 鞭 毛 藻	200	0
			黄 金 色 藻	830	720
			珪 藻	8410	4160
			ユ ー グ レ ナ 藻	200	70
			緑 藻	600	571
			そ の 他 の 植 物 性	320	180
			動 物 性	462	133
検 査 条 件			固 定 条 件	定量試料：グルタルアルデヒド溶液による固定（1％） 定性試料：無処理	
			分 離 条 件	定量試料：採水試料を原液及び適宜希釈して検鏡試料とした。 定性試料：採水試料50mlをプランクトンネット（5 μmメッシュ）により10倍に濃縮した。	
			検 鏡 条 件	定量試料：標準プランクトン計数板（0.1ml）に検鏡試料を注入し、 倒立型顕微鏡（100～ 400倍）で検鏡した。 定性試料：プレパラートを作成し、正立型顕微鏡で検鏡した。	
備 考					
・定性検鏡において、永久プレパラートを作成して珪藻綱の種の確認を行った。 ・計数値の単位は、「細胞/ml」又は「個体/ml」である。 ・細胞数の計数が困難である種については、群体数で計数してその結果に（ ）を付した。 ・定量検鏡（計数時）において未出現の種が定性検鏡で確認された場合は、結果を+で示した。 ・藍藻綱 Anabaena 属の種は、同定が困難であるためトリコームの形態別（3種類）に各々計数した。 ・藍藻綱 Aphanizomenon 属と藍藻綱 Raphidiopsis 属は、異質細胞形成の有無で同定されるため特徴的な種以外は区別せずに Aphanizomenon 属として計数した。 ・藍藻綱 Microcystis 属の種は、群体の形質から M.viridis、M.wesenbergii は容易に同定できるが、この2種類以外のものについては同定が困難な場合がある。したがって、M.viridis、M.wesenbergii 以外の種類は、最も一般的に出現している M.aeruginosa として同定し、M.aeruginosa、M.viridis、M.wesenbergii の3種類について各々計数した。 また、単独細胞を計数したものは、すべて M.aeruginosa とした。 ・珪藻綱 Thalassiosira 科の種（Cyclotella 属、Stephanodiscus 属等）は、光学顕微鏡下での同定が困難であるため細胞の殻面直径（3サイズ：5 μm、10 μm、25 μm）で区別して各々計数した。 ・珪藻綱 Nitzschia acicularis は、類似種を含めて計数した。 ・珪藻綱 Aulacoseira 属の種は、従来 Melosira 属で分類されていたが、胞紋構造や連結針の違いからAulacoseira 属に組み替えられており、一般的に使用されていることから本結果もこれに従った。					